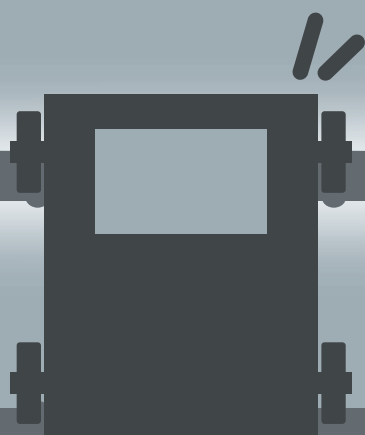


鉄筋のかぶりやピッチが、手間なく正確に調査できる。

ツインパスレーダ

NETIS登録番号 KT-090017-V

特許第4406654号



構造物の健康を、2つのエコーで確実に調査。



測定器を持って移動させるだけ。バッテリー1本で約1時間測定可能。

複雑な操作や調整をしなくても、 誰でも簡単に、鉄筋のかぶりを高精度で調査できる。

コンクリート面に沿って、測定器を移動させるだけで、その場で鉄筋のかぶりやピッチが測定できるツインパスレーダ。これまでの測定器とは違い、2つのアンテナから電磁波を出し、2つの受信機で受けるので、鉄筋位置の算出精度が飛躍的に向上しました。しかも、難しい調整や操作も不要。誰でも簡単に高精度の調査ができ、調査結果は現場で確認することも可能です。

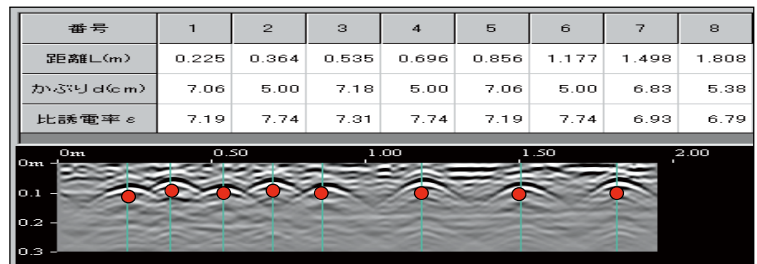
POINT

簡単な操作で高精度の測定が可能。



測定器外観(230W×11H×300D)重量4.9kg(本体のみ)

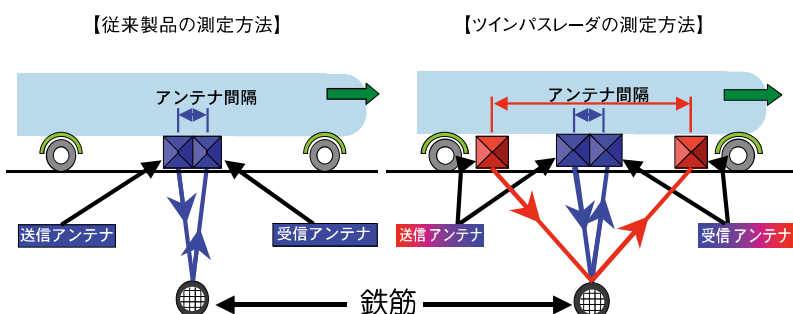
- 1 操作は簡単。測定器を移動させるだけ。
- 2 自動的に測定データがモニターに表示されます。
- 3 コンクリート内の電磁波速度(比誘電率)を自動計測します。



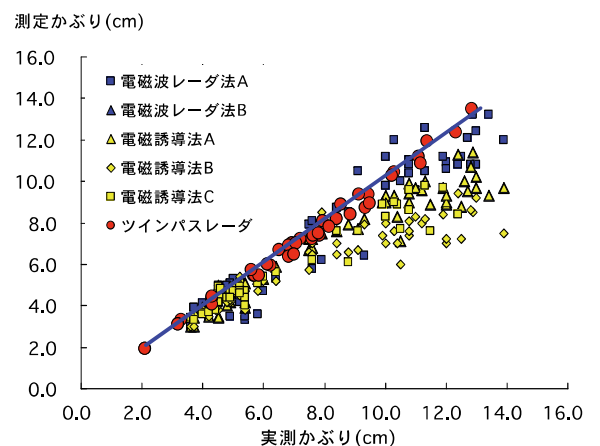
●は鉄筋位置をイメージしたもので、画面には表示されません。
※測定結果のデータは、エクセルなどの汎用ソフトで扱えます。

●従来型とツインパスレーダの違い

従来型は電磁波を送受信するアンテナが各1本。しかし、ツインパスレーダは、送受信アンテナが各2本で鉄筋位置を計測しています。だから、コンクリート内の電磁波速度(比誘電率)を自動計測し、正確な位置情報を把握することができるのです。



●従来品とツインパスレーダの精度比較



●受注実績

受注先

西日本高速道路(株)、国土交通省四国地方整備局他

■取扱・お問い合わせ先

西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社

〒760-0072 高松市花園町三丁目1番1号 tel.087-834-2386 fax.087-834-0150

くわしくは [エンジニアリング 四国](#) [検索](#)